

博物館の防災を考える 歴史資料編

～「しずおか史料ネット」の設立に向けて～

2023

3.19 SUN

昨年9月、台風15号の接近にともなう大雨で、静岡市清水区の大規模な断水など県内の広い範囲で大規模な水害が発生し、あまり報道されていませんが貴重な文化財も被災してしまいました。

「東海地震」説に基づいて様々な災害対策を講じてきた災害対策先進県である静岡県ですが、これら被災資料の救出に当たっておられるのは、個々の団体や有志の方であり、組織的な支援は必ずしも行き届いていません。

全国に目を向けてみると、被災した歴史資料のレスキューや、予防などの活動を行う「史料ネット」という組織があります。阪神・淡路大震災を契機として近畿地方で結成された「歴史資料ネットワーク」をはじめとして以後各地で組織が立ち上がり、東日本大震災や近年頻発する豪雨災害などにおいて被災した資料のレスキューや修復作業などにおいて相互協力などしています。そしてひるがえってみれば、当県内は具体的な救援活動や、その前提となる資料の悉皆調査を行うような体制が不十分です。

本講習会は将来的な「しずおか史料ネット」の設立に向けて、他地域の史料ネットの設立の経緯や活動の実際を学ぶ機会としたいと思います。

プログラム

13:00 受付開始

13:30 「報告 令和4年9月水害による水損資料のレスキュー活動」

静岡平和資料センター
センター長 田中 文雄氏

14:00 「静岡県文化財等救済ネットワークの現在」

静岡県スポーツ・文化観光部文化財課
課長代理 河合 修氏

14:30 「史料ネットの30年—災害時の歴史文化資料保全活動の全国的展開—」

歴史資料ネットワーク代表委員
奥村 弘氏（神戸大学）

16:00 閉会

意見交換会（懇親会）

主催

静岡県博物館協会
静岡市歴史博物館

■定員 どなたでも聴講OK

■現地 40名程度(先着順) Zoom配信 定員無し

■参加費 無料

■お問合せ・お申込

2月17日(金)～3月10日(金)の間に、メールまたは別紙申込用紙をFAXで静岡県博物館協会事務局まで

■メール nitta@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp

■TEL 054-263-5857 ■FAX 054-263-5742

■会場

静岡市歴史博物館1F講座室

静岡市葵区追手町4番16号

※お堀に近い入口から建物にお入りください



「静岡駅」北口から徒歩15分

駿府浪漫バス（10番乗り場）で「東御門」下車 すぐ

しずてつジャストラインバス「県庁・静岡市役所葵区役所」下車 徒歩6分

「新静岡駅」から徒歩約8分

静岡県博物館協会 令和 4 年度第 2 回講習会
博物館の防災を考える歴史資料編
～「しずおか史料ネット」の設立に向けて～
開催日：令和 5 年 3 月 19 日(日)

- お申込は、メールの本文に、お名前・ご所属・職名（一般の方は不要です）・TEL・オンライン（Zoom）での聴講希望の有無を記載し、送付してください。オンライン聴講を希望する方は、ZOOM のアクセス情報を受信するメールアドレスも記載してください。
- FAX でお申込をされる方は、申込用紙に記載し、送付してください。

申込用紙

ご所属名 _____

TEL / FAX _____

e-mail _____

※オンライン聴講を希望される方は、ZOOM のアクセス情報を受信するメールアドレスを記載してください。

職名	お名前	オンライン(Zoom)での聴講希望者は○を付けてください

〆切：2月17日(金)～3月10日(金)まで

お問合・お申込

静岡県博物館協会事務局

静岡県立美術館 学芸課 新田建史

TEL 054-263-5857

FAX：054-263-5742

e-mail: nitta@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp